

畿央大学卒業生アンケート（サマリー）

調査期間：2025年7月1日～9月30日

対象者：2023年度本学学部卒業生515名（※9月卒業なし） 卒業後2年目

：2021年度本学学部卒業生540名（※9月卒業3名を含む） 卒業後4年目

：2019年度本学学部卒業生529名（※9月卒業2名を含む） 卒業後6年目 合計1,584名

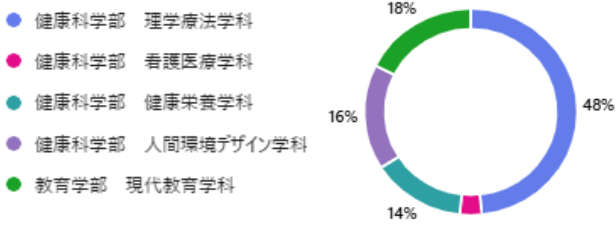
回答数：91名

回答率：5.7%

調査方法：対象者の大学メールアドレスへ依頼メール（7/1）、リマインドメール（9月）、同窓会Newsへの掲載、同窓会代表幹事ルートからの周知依頼（7月、9月）
回答はMicrosoft Formsからの入力

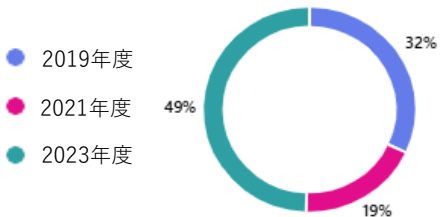
< 学科別の回答件数 >

理学療法	看護医療	健康栄養	人間環境	現代教育	計
44	3	13	15	16	91



< 卒業年度別の回答件数 >

2019年度	2021年度	2023年度	計
29	17	45	91



< 主な回答結果 >

■本学での学びは卒業後の生き方に何らかのよい影響をもたらしているか ⇒ もたらしている 91.1%（回答者45名中41名）（2023年度卒業生のみ回答）

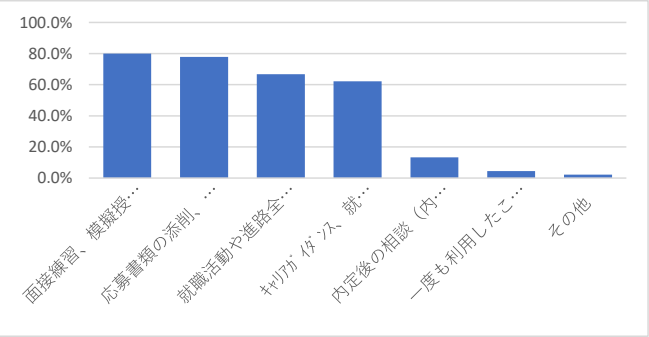
■上記の回答理由（自由記述欄 主なもの）

- ・テンプレが正解ではないと先生方が教えてくれたから
- ・患者さんやその家族に対する関わり方や、医師・看護師など他職種との連携の大事さなどを学ぶことができ、就職してからの振る舞い方に活かすことが出来ている
- ・大きな決断をする際に、大学生活での経験が元になっているから
- ・多種多様な先生や仲間と生活をともにし、自分以外の意見や考えにたくさん触れることができたから。
また、多様な考えについて議論し、意見を交えることができたから

■本学卒業後の最初の就職先は志望どおりだったか ⇒ 志望どおり 92.2%（卒業時就職者90名中83名）

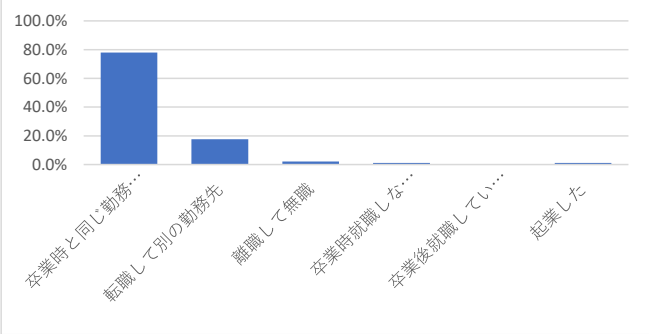
■就職活動に際して、キャリアセンター、教採・公務員対策室をどのように活用したか（複数回答可）（2023年度卒業生のみ回答）

面接練習、模擬授業対策	80.0%	（回答者45名中36名）
応募書類の添削、書き方の相談	77.8%	（回答者45名中30名）
就職活動や進路全般についての相談	66.7%	（回答者45名中30名）
キャリアガイダンス、就職対策講座、教採・公務員対策講座への出席	62.2%	（回答者45名中28名）
内定後の相談（内定承諾・内定辞退など）	13.3%	（回答者45名中6名）
一度も利用したことがない	4.4%	（回答者45名中2名）
その他	2.2%	（回答者45名中1名）



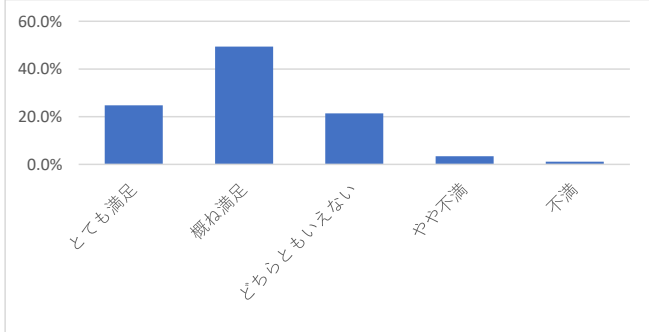
■現在の状況 ⇒ 就職している 97.8%（回答者91名中89名）

卒業時と同じ勤務先（転勤・異動経験者を含む）	78.0%	（回答者91名中71名）
転職して別の勤務先	17.6%	（回答者91名中16名）
離職して無職	2.2%	（回答者91名中2名）
卒業時就職しなかったが就職している	1.1%	（回答者91名中1名）
卒業後就職していない	0.0%	（回答者91名中0名）
起業した	1.1%	（回答者91名中1名）



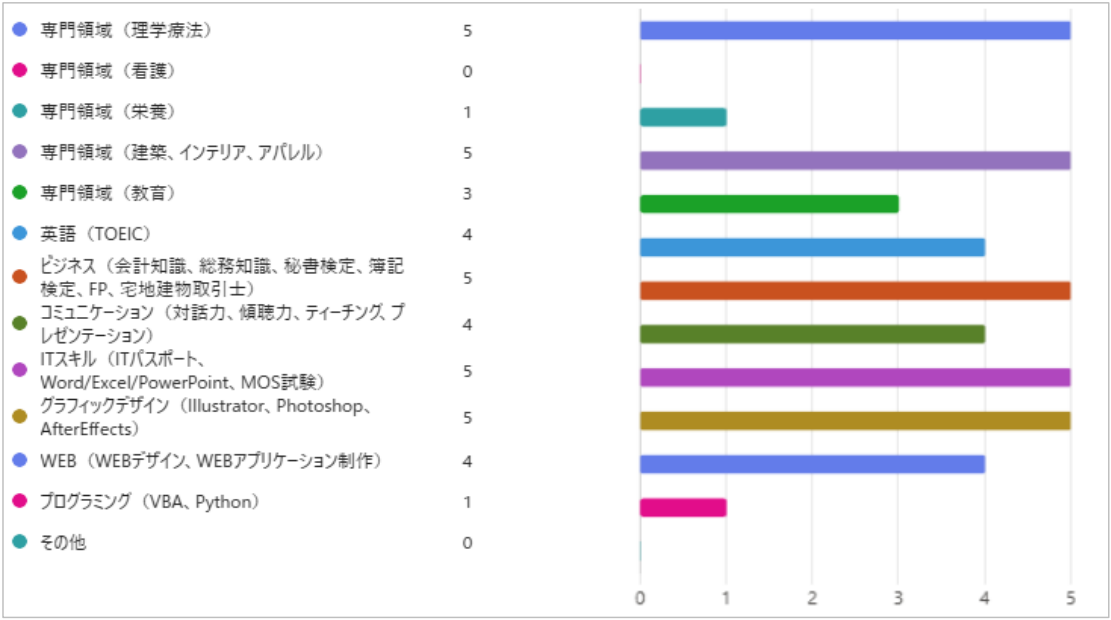
■現在の仕事の満足度

とても満足	24.7%	（現就職者89名中22名）
概ね満足	49.4%	（現就職者89名中44名）
どちらともいえない	21.3%	（現就職者89名中19名）
やや不満	3.4%	（現就職者89名中3名）
不満	1.1%	（現就職者89名中1名）

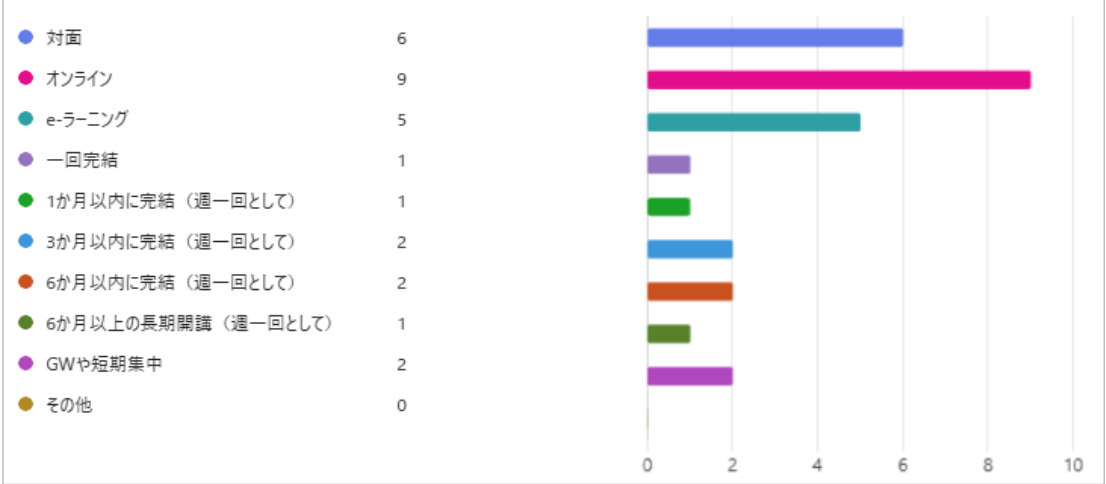


■学び直し（リスキリング）への興味 ⇒ ある 64.0%（回答者25名中16名）

■学び直し（リスキリング）で受けたい講座（複数回答可）



■学び直し（リスキリング）で希望する形態・期間（複数回答可）



■在学生に向けたアドバイスや、本学に今後さらに期待することを教えてください。（自由記述 主なもの）

<在学生に向けたアドバイス>

- ・勉強はもちろん、勉強以外のものも一つは全力で取り組んで欲しいです。勉強以外の場で学べることは今後の人生で視野を広げたり、何かの支えになると思います。
- ・Excelの勉強をしておいた方がいいと思います。色々な機能を使いこなせるようになれば仕事効率が格段に上がると思います。
- ・畿央大学で学んだ知識や経験、できた人脈は社会に出てとてもありがたく感じられます。在学中にたくさんのことを経験してください。
- ・勉強、サークル、何らかの実行委員など、大学生活でしかできないことをやり尽くして後悔しない4年間を過ごしてください！！
- ・学習の内容はすぐにはピンと来なくても、働き始めてから思い返して役立つことがあるのでしっかり聞いておいた方が良いでしょう。
- ・☒れる資格は今のうちにとっておくべきだと思います。特に運転免許は職業柄必須のケースがあるので時間があるうちに取るべきだと思います。それと小売業（特にDS系）の進路の場合今のうちに登録販売者など取るのに時間がかかるので学生時代に取っておくのがベストかもです。
- ・模擬授業や面接など、いろいろな人の前で練習できる機会を大切にしておくといいと思います。他の大学や社会人になってからだと、ここまで手厚く一人ひとりを見てくれないので、しっかり大学を活用してほしいです。
- ・卒業後に何をしたいか、それに活かせる資格分野は何か、を意識して取り組むことの大切さを社会人経験を得て感じている。また、グローバルを意識して、英語などを本格的に学んでおくことはどの分野においても強みになると感じるため、在学中に意識をして取り組むと自分の強みになると思う。
- ・大学では、自分の興味関心がある事を積極的に学ぶことで、将来の道がより開けると思います。自分のペースで時間を確保できる今のうちに、やりたいことや挑戦したいことにチャレンジして、色々な経験をしてくださいね！
- ・大学で扱う解剖学・運動学は大切ですが、受講する際は関連性がないように思うかもしれません。部位ごとに疾患で勉強するとイメージしやすいと思います。

<本学に期待すること>

- ・教員採用試験、管理栄養士国家試験に向けて大学内でよく勉強させていただきました。もう少し自習室があったら嬉しかったなと思います。
- ・利便性の改善により、受験者層も変わり、偏差値も向上すると思います。また神経理学療法に加え、スポーツ理学療法が注目されているため、強みを出すと大学としても注目されると思います。
- ・スポーツ分野に関する学科、学部を増設。今後、大学院で修士、博士を取った上でもしそのような学部があれば教授として大学に戻りたい。